

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【公表番号】特表2016-521530(P2016-521530A)

【公表日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-043

【出願番号】特願2016-513188(P2016-513188)

【国際特許分類】

H 04 W 36/28 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 16/32 (2009.01)

【F I】

H 04 W	36/28	
H 04 W	72/04	1 1 1
H 04 W	16/32	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年6月20日(2017.6.20)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ソース・スマートセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定するための方法であつて、前記ソース・スマートセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スマートセルによって同時にサービスを提供される方法において、

a. 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記マクロセルと調整し、前記ソース・スマートセルの構成情報を前記マクロセルに提供するステップと、

b. 前記ユーザ機器が前記ソース・スマートセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のために前記マクロセルからダウンリンク・データの少なくとも一部を受信するステップと、

c. 前記ユーザ機器が前記ソース・スマートセルにアクセスするように、前記ユーザ機器と対話するステップと、

d. 前記ユーザ機器から、前記ソース・スマートセルによって占有される周波数において測定レポートを受信するステップ、または前記ユーザ機器から、スマートセルの全部によって占有される周波数において測定レポートを受信するステップと、

e. 前記測定レポートに基づいて、前記ユーザ機器にサービスを提供するためにターゲット・スマートセルが前記ソース・スマートセルに取って代わることを決定するステップと、

f. 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ターゲット・スマートセルと調整し、前記ターゲット・スマートセルの構成情報を前記ターゲット・スマートセルから取得するステップと、

g. 前記ターゲット・スマートセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ソース・スマートセルによって前記ユーザ機器に割り振られた前記リソースを解放するステップとを備える方法。

【請求項2】

前記ステップgは、

前記マクロセルが、前記ターゲット・スマートセルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スマートセルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されるか、および／またはどのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するステップをさらに備えることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

部分DRBのみが前記ターゲット・スマートセルで確立される場合、前記ステップgは、
前記ターゲット・スマートセルで確立されていない前記DRBに対応する未配信データを、前記マクロセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記ステップgは、

前記ターゲット・スマートセルで確立され、前記ソース・スマートセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記DRBに対応するデータを、前記ターゲット・スマートセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記ソース・スマートセルの前記構成情報は、

前記ソース・スマートセルによって占有される周波数および帯域幅と、

前記ソース・スマートセルのアンテナ構成と、

前記ソース・スマートセルの物理セル識別子と、

共通チャネル構成と、

異なるタイミング・アドバンスが前記マクロセルと前記ソース・スマートセルとの間に異なる場合、前記ソース・スマートセルのタイミング・アドバンス・グループ構成と、

前記ソース・スマートセルによって前記ユーザ機器に割り振られる無線ネットワーク一時識別子と、

前記ソース・スマートセルにおいて確立されるDRB構成と、

前記ソース・スマートセルにおいて確立されるSRB構成とを含み、

前記ターゲット・スマートセルの前記構成情報は、

前記ターゲット・スマートセルによって占有される周波数および帯域幅と、

前記ターゲット・スマートセルのアンテナ構成と、

前記ターゲット・スマートセルによって前記ユーザ機器に割り振られる無線ネットワーク一時識別子と、

前記ターゲット・スマートセルの物理セル識別子と、

前記ターゲット・スマートセルにおいて確立されるDRB構成と、

前記ターゲット・スマートセルにおいて確立されるSRB構成とを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

ユーザ機器において、前記ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スマートセルを支援するための方法であって、前記ソース・スマートセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スマートセルによって同時にサービスを提供される方法において、

i. 前記ソース・スマートセルの構成情報を前記マクロセルから受信するステップと、

ii. 前記ソース・スマートセルにアクセスするステップと、

iii. 前記ソース・スマートセルによって占有される周波数において測定レポートを前記ソース・スマートセルに送信し、その他の周波数において測定レポートを前記マクロセルに送信するステップ、または、スマートセルによって占有される周波数において測定レポートを前記ソース・スマートセルに送信し、その他の周波数において測定レポートを前記ソース・スマートセルに送信するステップと、

トを前記マクロセルに送信するステップと、

i v . ターゲット・スマートセルの構成情報を前記ソース・スマートセルから受信するステップと、

v . 前記ターゲット・スマートセルにアクセスするステップとを備える方法。

【請求項 7】

前記ステップ i i は、

前記ソース・スマートセルにおいてランダム・アクセスを実行するステップと、

前記ソース・スマートセルから送信されるランダム・アクセス応答を受信するステップとを備えることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ステップ i i は、

前記ソース・スマートセルのアクティブ化インジケータを前記マクロセルから受信するステップと、

ランダム・アクセス・トリガーを取得するために、前記ソース・スマートセルにおいてダウンリンク制御情報を受信するステップとをさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

マクロセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スマートセルを支援するための方法であって、前記ソース・スマートセルは前記マクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スマートセルによって同時にサービスを提供される方法において、

A . チャネル条件およびスループット要件に基づいて、前記ユーザ機器のスマートセルを構成するステップと、

B . 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スマートセルと調整し、前記ソース・スマートセルの構成情報を取得するステップと、

C . 前記ソース・スマートセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ユーザ機器が前記ソース・スマートセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のためにダウンリンク・データの少なくとも一部を前記ソース・スマートセルに送信するステップと、

D . 前記ソース・スマートセルから通知メッセージを受信するステップであって、前記通知メッセージは、前記マクロセルが、ターゲット・スマートセルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スマートセルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されるか、および／またはどのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するために使用される、ステップとを備える方法。

【請求項 10】

前記ターゲット・スマートセルで確立され、前記ソース・スマートセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記DRBに対応するデータを、前記ユーザ機器または前記ターゲット・スマートセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

マクロセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スマートセルを支援するための方法であって、前記ソース・スマートセルは前記マクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スマートセルによって同時にサービスを提供される方法において、

チャネル条件およびスループット要件に基づいて、前記ユーザ機器のスマートセルを構成するステップと、

前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スマートセルと調整し、前記ソース・スマートセルの構成情報を取得するステップと、

前記ソース・スマートセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ユーザ機

器が前記ソース・スマートセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のためにダウンリンク・データの少なくとも一部を前記ソース・スマートセルに送信するステップと、

ターゲット・スマートセルから通知メッセージを受信するステップであって、前記通知メッセージは、前記マクロセルが、前記ターゲット・セルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・セルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されるか、および／またはどのDRBが前記ターゲット・セルで確立されないかを前記マクロセルに通知するために使用される、ステップとを備える方法。

【請求項12】

ターゲット・スマートセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スマートセルを支援するための方法であって、前記ソース・スマートセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スマートセルによって同時にサービスを提供される方法において、

I. 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スマートセルと調整し、前記ターゲット・スマートセルの構成情報を前記ソース・スマートセルに提供するステップと、

II. 前記ユーザ機器が前記ターゲット・スマートセルにアクセスするように、前記ユーザ機器と対話するステップとを備える方法。

【請求項13】

前記ステップIIの後に、

前記マクロセルが、前記ターゲット・スマートセルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スマートセルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されるか、および／またはどのDRBが前記ターゲット・スマートセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するステップをさらに備えることを特徴とする請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記ステップIの後、および前記ステップIIの前に、

前記ターゲット・スマートセルで確立され、前記ソース・スマートセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記DRBに対応するデータを、前記ソース・スマートセルにおいて受信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項12に記載の方法。